

競技会における写真・動画の撮影制限について

陸上競技会において目的を逸脱した写真・動画等の撮影が行われ、雑誌やインターネットその他媒体に掲載される事態が散見されています。競技者の人権保護の観点から、写真・ビデオ等の撮影について以下の通り制限させていただきます。日本陸上競技連盟としても取り組んでいるところであり、競技会の円滑な運営と競技者の保護育成のため、ご理解とご協力をお願いします。

《撮影に関する注意事項》

- 1 本大会は「撮影禁止エリア」を設けています。禁止エリアでの撮影を一切禁止します。
- 2 盗撮・透過撮影行為防止のため、競技者が不快や不安を感じる恐れのあるすべての方向からの撮影は禁止します。

【撮影禁止エリア】

- ・メインスタンド及びバックスタンド両サイドからの撮影
 - ・トラック種目のスタート時及び準備動作中⇒前方後方からの撮影
 - ・トラック種目のフィニッシュ時⇒前方後方からの撮影
 - ・走高跳（クリアランス動作）正面後方からの撮影
 - ・棒高跳、走幅跳、三段跳⇒マット・砂場前方及び助走後方からの撮影
 - ・砲丸投⇒競技者正面からの撮影 ・やり投⇒助走後方からの撮影
- 4 不自然な撮影や盗撮が疑われる場合には、競技役員が撮影内容の確認をさせていただく場合があります。
 - 5 盗撮行為を発見した場合、近くの競技役員までお知らせ下さい。発見次第記録媒体没収の上、所轄警察署に通報します。
 - 6 その他、上記の内容も含めて、競技運営の都合により大会当日を含め変更する場合があります。その際は競技役員の指示に従って下さい。

撮影禁止エリア

